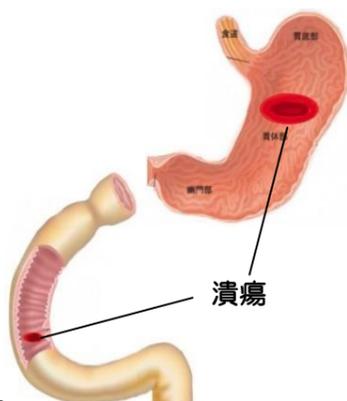


🔥 急性腹症の実際の症例

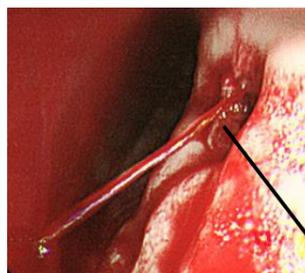
胃潰瘍・十二指腸潰瘍は、胃壁ないし十二指腸壁の粘膜が深く傷つき、みぞおちあたりの痛みを感じたり、場合によっては吐血や下血を起こす病気です。

重要な合併症は出血と穿孔(せんこう)があり、一刻も早い治療が必要となることがあります。

出血に対しては内視鏡的に止血術を行います。また穿孔とは、腸管に穴があくことをいい、腸管内の貯留物が腹腔内(お腹の中)に漏出し、全体に炎症が起きます。炎症が腹部全体に広がると、我慢ができない位の痛みを伴うことが多く、発熱、嘔吐がみられることもあります。症状が重くなるとショック状態や命に関わる危険性が高まります(汎発性腹膜炎)。穿孔に対しては緊急手術を行います。



胃潰瘍の出血に対する内視鏡的消化管止血術

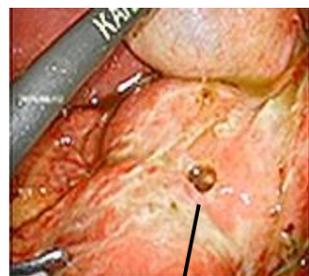
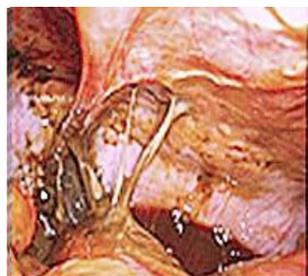


出血部位



クリップで止血

十二指腸潰瘍穿孔、汎発性腹膜炎に対する緊急腹腔鏡手術



穿孔(せんこう)部位



術後創部写真

🌿 当院は救急告示病院、二次救急病院(入院治療や手術を必要とする重症患者に対する医療機関)としてがん救急、腹部外科救急を中心に内科系・外科系疾患を24時間体制で休日、夜間も救急対応しております。急な病気やケガで診療が必要な患者さまは、下記の電話番号までお問い合わせください。

【緊急連絡先】

平日は、
082-296-0110
夜間・休日は、
090-1356-9919
までお願いします。



詳しくは、当院のホームページでご覧いただけます。

<http://www.makidono-ism.or.jp/> 横殿順記念病院 × 検索



地域医療連携室のご案内



地域医療連携室とは

当院では、患者さまにより良い医療の提供を行うべく地域の医療機関との連携により紹介患者さまの受け入れを推進しています。かかりつけ医療機関と密接な連携を図り、医療水準の向上と医療サービスの充実を目指すための連絡窓口として、地域医療連携室を設置しています。紹介された患者さまの診療が順調に行われているか、また診療情報をご紹介元の先生方に適正迅速にご報告されているかなどの点検を業務といたします。地域の皆様の声に耳を傾け、より良い「地域完結型医療」の形を模索しながら、より一層の努力をしていく所存です。ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

地域医療連携センター窓口対応時間



・火・水・金曜日 8時30分～17時00分
・土曜日 8時30分～12時00分
E L : 082-296-0110 (担当 竹内・中島)

栄養ニュース

管理栄養士が教える!! 健康レシピ



～貧血予防～

「野菜たっぷり酸辣湯(サンラータン)」

1人当たり75kcal、塩分12g



★作り方★

- ①小松菜は3cmのざく切り、赤ピーマンは干切りもやしはざく切りにしておく。
- ②豚肉は細切りにし、(A)をもみこんでおく。
- ③鍋に湯2カップを入れて熱し、(B)を溶かす。豚肉と小松菜、もやし、赤ピーマンを入れて煮る。
- ④醤油、酢で味を整え、好みでラー油を加える。

【材料】	材料(2人分)
・小松菜	1/3束
・赤ピーマン	1/2個
・もやし	1/4袋
・豚肩ロース	1/4個
(A)	50g
・醤油	大さじ1/2
・酒	大さじ1/2
(B)	
・鶏がらスープの素	小さじ
◎ 醤油、酢、ラー油	適量

★栄養素メモ★

小松菜には貧血予防として重要な鉄分が入っています。鉄分は体内に吸収されにくい栄養素ですが、ビタミンCや良質なたんぱく質と一緒に摂ることで、吸収率を上げることが出来ます。吸収率を上げることが出来ます。そのビタミンCを多く含んでいるのが赤ピーマンで、良質のたんぱく質が豚肉です。小松菜と赤ピーマン、豚肉を組み合わせることで、効率良く鉄分を摂りましょう。